



若杉祭へのご参加ありがとうございました

若杉祭に多くの保護者の方、地域の方のご来場をいただきました。誠にありがとうございました。

コロナ禍では入場を制限しておりましたが、今年は制限を撤廃し、本当に多くの方々に若杉祭をご覧いただくことができました。「シンガク」、「わたしの主張」や「英語弁論」発表、各学年の総合的な学習の時間の発表、吹奏楽部発表、合唱発表と、そのどれをご覧いただいても、**生徒の成長ぶりに目を細められた方も多いのではないかと**思います。展示においても工夫を凝らしており、日々の学習の成果を十分に表現できたと思います。特に三大ブランドの1つである「シンガク」のご披露にあたっては、**どの生徒も「心」の見えるこれまでの練習で最高の舞**をしました。真剣に皆様にご披露するという一貫した姿勢が、見る者に感動を与えます。生徒の皆さん、若杉祭大変立派でした！

さて、挨拶でも述べましたが「文化」の英語cultureは「耕す」が語源とされ植物であれば「土」をイメージするところですが、生徒にとっての耕す対象の一番は「心」だと考えます。ゆえにこの若杉祭は、**日々の学習活動を通して「心」を耕してきたことをしっかりと表現する場とも捉えられます**。それは、真剣なまなざし、真剣な発声や歌、真剣に聞く姿勢、さらにはお客様をお迎えする挨拶、校舎内外の整理整頓等までもしっかりと表現されていました。まさに、人としての根っこの部分が鍛えられていると感じ、感動し、嬉しい気持ちでいっぱいでした。

なお、この若杉祭をもって現生徒会の活動を閉じ、バトンが後期生徒会へ渡されます。**現生徒会の皆さん本当にお疲れ様。そしてありがとう！** 後期生徒会の皆さん、よろしくお祈りします！



若杉祭スローガン
 笑顔～それぞれの個性を輝かせよう